

今回は「忠臣蔵」です。

会長：菊池智義（S61卒）

2008年から始まった『奥州市民☆文士劇』が、次回2月に予定される「忠臣蔵」で第六回を迎える事となりました。地元在住の方はご存じの内容ではありますが、“地元から離れている方”或いは“過去の奏苑の記憶が無い方”は何の事か分かり難いと思いますので簡単にご紹介します。

『笑いと感動で地域の“元気”を発信！』といったテーマで始まり、下記の公演が行われてきました。

第一回 2008年1月27日 水戸黄門

第二回 2009年1月24日・25日 大岡越前 ～ 天下の一大事！将軍家ご落胤あらわる

第三回 2010年1月23日・24日 銭形平次

第四回 2011年1月29日・30日 炎立つ ～ 冥き稲妻

第五回 2013年1月26日・27日 元禄花舞台 ～ 笑う門には福が来る

これらの公演には「(第四回を除き)バンド付き」で行われており、公演に来て頂いている観客の方々からは好評を得ています。メンバーの構成としては「メロディージャックス(奥州市近辺を中心に活動されているビッグバンド)」を中心に、岩高吹奏楽部OB会から10人前後がお手伝いに入っている。といった格好になっています。演奏面として正直うまくはないのですが、なかなか“味がある”演奏になっていると思います。(勿論、人の事を云えた義理ではありませんが)。

ある練習日の事。棒振りの方が「じゃあ、Cの4小節目から」と言った後

Ts「あっ？どごがらや?!」→「Cの4小節目！」で再度始めようとする、今度は

Bass「あっ？どごがらや?!」→「Cの4小節目!!」で再び棒が降るタイミングで

Bs「あっ？どごがらや?!」→「Cの4小節目(>_<)」

といったユル～い空気感になっていて、とても笑えます。勿論、本番の演奏では「適度な緊張感とリラックス感」に包まれた状態で、これもとても良い雰囲気です。是非とも地元に戻られた際には「奥州市民☆文士劇」に参加して頂きたいです。心よりお待ちしております。

ごあいさつ

顧問 相澤雅弘 菊池昌美 都澤真生 部長 菊地陽貴

今年は6名の新入部員を迎え、合計18名と、昨年よりさらに少ない人数での活動となりました。吹奏楽コンクール県南地区大会では小編成の部に出場し、福島弘和作曲「白墨の輪へのオマージュ～グルシェの愛～」を演奏しました。今年は小編成の部への出場校が増え、県大会に出場できるのは9校中2校。結果は銀賞で、残念ながら県大会に出場することはできませんでしたが、この悔しさをバネに、日々の練習に励んでおります。7月にはOBの皆様から温かいご支援をいただきまして、第49回定期演奏会を無事に終えることができました。本当にありがとうございました。OB合同ステージで、OBの皆さんと交流を持つことができたことは、生徒達にとって良い刺激になりました。合同練習の際に

は、OB会長様を始めとして練習に参加して生徒の指導をしてくださり、ありがとうございました。来年は、第50回を迎えます。定期演奏会の成功を祈り、まずは、年度初めの新入部員の勧誘から取り組んでいきたいと思っております。来年もよろしくお願い致します。定期演奏会を終え、3年次部員の引退後、総部員数11名とさらに少人数での活動がスタートしました。今年は、高文祭総合開会式での合同演奏、江刺芸術音楽発表会、小田代自治会館で行われた世代間交流会でのミニコンサートなど、例年の行事に加えて、地域の方に演奏を披露する機会を多く頂きました。一つ一つの演奏会を通して、地域の方々へ感謝の気持ちを伝えられれば、と少人数ながらも頑張っています。現在は12月15日(日)に行われるアンサンブルコンテスト奥州地区大会に向けて練習をしているところです。今回は金管5重奏、木管5重奏で出場する予定です。個人の技術を磨いて一つでも多く県大会に進みたい！と練習に励んでおります。水沢のZホールで行われますので、よろしければ足を運んで頂き、叱咤激励していただければ幸いです。

《 第五回 元禄花舞台 の1場面/フィナーレ 》



伏

毎年恒例『来てみりゃ楽しい新年会』

1月3日 午後6:00 江刺一中交差点「味香」

会費 3,000円の格安値段!!

そして、なんと卒業後4年目までは会費1,000円だ!!

参加の連絡は下記から簡単な方法を選んでお願いします。

- ① やなぎとこやにメールまたは電話
- ② 「奏苑」でHP検索し連絡フォームから
- ③ 携帯で左をピッとしてそこからメール



なにかとタイヘンだと思いますが振り込み用紙同封の皆様へ 会費納入のお願い・・・。

会費は卒業年度～4年目まで 500円

5年目～11年目 1500円

12年目以降 2000円 です。